「様々な方々と、ともに」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、今回は前回以降の２学期後半の取組について、公開授業や姉妹校との交流の様子などをお伝えします。

【多くの方々が参観】




10 月 27 日(火)の３～６限の間に多くの皆様が来校され授業の様子をご覧いただきました。同時に県高サポーターの食堂試食会も開かれ、校内の雰囲気を感じていただけたのでは、と思います。生徒や職員の様子だけではなく、施設のことや学校生活全般について、ご意見をお聞かせください。

【台湾からようこそ】










10 月 28 日(水)から３日間台中市立台中第二高級中等学校の生徒達と先生方が来校され、ともに県高生活を体験。セレモニーで旗を振って迎え台中二中の皆さんからの挨拶に、本校の生徒会長が歓迎の言葉を伝えました。事前に希望しオンラインで交流してきた本校生のバディ達と対面。各グループで、個々の時間割にそって様々な授業に参加。中国語や日本語、英語、筆談ジェスチャーなど…伝えようとする気持ちが大切ですね！放課後には「台湾フェスティバル」を開催し、互いの文化にふれる機会もありました。

お別れ会はバディと一緒に３日間を映像で振り返り、お土産を交換し、歓談と挨拶。友情は国境を越えて…まさに実感！の期間だったのでは。

【落語・講談・曲芸】




11 月５日(木)午後、学外で芸術鑑賞会を実施。写真は文化委員による点呼前の座席確認や、終了後のお礼の場面です。伝統文化にふれ、笑いに加え達人から得る学びもあり、生徒の皆さんにとって有意義な時間だったのでは、と思います。参加された保護者の皆様、ありがとうございました。

５日の午前中には防災訓練を行いました。今回はグラウンドに移動せず、直後の余震に備え再び体を机の下へ…、前例踏襲ではなく、各取組も新たな知見や提案等を取り入れながら、さらに良いものに高めていきたいと思っています。

来週 11 月 26 日(木)、２学年が修学旅行で台湾に向かいます。(校長　黒河内雅典)